

## 地域の国際化への取り組み(3つの視点)

種別	事業名称等	開始年度	目的	平成29年度実績	平成29年度 決算見込額
地域住民と外国人との交流	しながわ宿場まつりへの外国人参加促進	28年度	在住外国人および品川区を訪問する外国人に対して品川・日本への理解を深める一環として、しながわ宿場まつりへの外国人参加のための英語・中国語版のチラシを作成。 また、外国人向けフリーペーパー(英語・スペイン語)に、記事を掲載	○平成29年9月24日(土)・25日(日) 英語・中国語のチラシ 各200枚作製 ○外国人向けフリーペーパーは、 英語30,000部、スペイン語18,000部 *仮装行列にセルビア共和国大使館参事官参加	915千円
	国際人育成ワークショップ	27年度	区内中学生を対象に東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、日本の伝統文化について専門家から学び、英語で外国人に発信できる国際人になることを目指す。	全5日間(平成29年8月21～23日、25～26日) テーマは味噌・日本舞踊・水引 24名参加 (累計 71名参加)	1,500千円
	外国人のための日本伝統文化体験	27年度	区内在住等の外国人を対象に喜多能楽堂で日本伝統芸能である「能」について、英語での説明による解説、体験、鑑賞を行う機会を提供した。	平成29年11月9日(月・祝) 85名参加 (累計 204名参加)	290千円
地域の国際力向上	「英語少し通じます商店街」プロジェクト	26年度	商店街の店員が流暢ではないが「少し」の英語に「おもてなし」の気持ちを込めて、外国人客を積極的に受け入れる雰囲気地域全体でつくることを目的とする。	平成29年度は、現在調整中 (累計 全7回 53店舗参加)	83千円
	「英語少し通じます」町会等プロジェクト	28年度	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けたおもてなしマインド育成と、在住外国人が増加している現状を踏まえ、受け入れる地域環境醸成へのきっかけづくりを目的とする。	平成29年度は、現在調整中 (累計 全1回 11名参加)	110千円
	「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座	27年度	東京都と協定締結による共同事業。東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、区民の国際力向上を図るとともに在住外国人および品川区を訪問する外国人が安心して滞在できるよう、街中で外国人に積極的に声をかけ、道案内等ができる語学ボランティアを育成することを目的とする。	平成29年度 修了者224名 おもてなしコース 4回 セットコース 1回 (累計11回 550名修了)	8千円
大使館・領事館との連携	地域国際懇談会	21年度	東京2020オリンピック・パラリンピック、防災、国際交流事業、現在取り組んでいる施策や今後の予定などを説明するとともに、各国相互間の情報共有を図る。	平成30年2月28日(水)開催予定 11ヶ国 18人(予定)	129千円
	広報紙「しながわ」での大使館・領事館紹介	28年度	区内にある大使館・領事館について広報「しながわ」で紹介し、区内には多くの大使館や領事館があることを理解していただき、より区民の身近に感じていただく。	今年度は、7/11号コロンビア、1/21号インドネシアを紹介。 (28年度にブラジル、タイ、マケドニアを紹介。累計で5か国)	55千円
	防災訓練への参加	25年度	地区総合防災訓練(大崎第一地区)に、東京都防災ボランティアの協力を得て、区内大使館・領事館関係者に参加を呼びかけ。また、防災体験館においても、大使館職員やその家族に参加を促し、区の防災に関する考えや防災意識の醸成を図る。	・平成29年11月12日(大崎第一地区) 7か国 39人 ・防災体験館 平成29年10月8日(日) インドネシア共和国大使館21人 ・コロンビア大使館防災訓練 平成29年5月18日(木)13人	-
	区内イベントへの参加	-	エコフェスティバル、区民まつりなどの区主催イベントに、大使館・領事館が参加。また、大井どんたく、体育の日スポーツイベント、品川英語スピーチコンテストなどの事業にも協力をいただいている。	・エコフェスティバル ムエタイ・タイマッサージ参加 ・八潮地区区民まつり ブラジルサンバ参加 ・大井どんたく 10か国	148千円

## 都市型観光の視点からの商店街の魅力向上に向けた取組みについて

### I 商店街支援の主な事業

#### <にぎわいのある商店街づくり>

##### (1) イベント・販促活動への支援

- ・イベント事業…イベント事業への支援（都・区 2/3）
- ・地域連携型商店街事業…地域団体と実行委員会形式で行うイベントへの支援（都・区 4/5）
- ・にぎわい事業…定期的な販促活動への支援（区 1/2）
- ・小規模にぎわいづくり事業…定期的な販促活動への支援（小規模商店街限定）（区 2/3）
- ・ホリデートレーニング事業…小規模イベント事業への支援（区 2/3）

##### (2) ソフト・ハード整備事業への支援

- ・活性化推進事業…ソフト・ハード整備への支援（都・区 2/3（一部 5/6））
- ・チャレンジマート事業…空き店舗解消への取組支援（施設整備費・販促経費・家賃助成・賃金助成）（都・区 2/3）
- ・空き店舗解消支援事業…店舗と住居の分離改修事業（1階店舗・2階店舗の場合で1階部分を貸し出すための工事費用助成）（区 2/3）
- ・政策課題対応型商店街事業…LED 街路灯設置等の環境対策に取り組む商店街への支援（都 4/5 に区 1/10 上乘せ）
- ・商店街情報発信支援事業…商店街の情報発信を支援（紙媒体で日本語による PR 区 1/2）  
（紙媒体で日本語以外の言語で PR、電子媒体で PR 区 2/3）

#### <魅力ある個店の育成・支援>

- ・マイスター店等支援事業…18年度～22年度に選定したマイスター店等を中心としたやる気のある個店への支援および新たな取組の研究への支援（区 10/10 ※区商連事業）
- ・核店舗支援事業…商店街および個店のブランド開発等への支援（区 2/3）

#### <国際化推進>

- ・国際化推進事業…商店街で子供を対象に外国語に触れるイベントを実施（区 10/10 ※区商連事業）
- ・商店街おもてなし店 PR 事業…外国人受入の機運醸成を図るセミナー実施と同時に、外国人受入に積極的な商店（街）を発掘し、英語で周知・発信を行う。（区 10/10 ※区商連委託事業）

## II 商店街イベント

区内各商店街が実施しているイベントの中には、イベント目当てに遠方から来街者が訪れる等観光的要素を有する事業も多く、商店街としてもそのような来街者を獲得すべくイベント内容の創意工夫や情報発信等を行っている。

(※以下は広域的集客を見込んだ商店街イベントの一例と概要)

- ①ムサコフェス (4月)  
来場者数：100,000人 ※約1ヶ月間 (プレゼント企画期間含む)  
ムサコたけのこまつり (4月中旬) では、たけのこ汁を先着3,000名に無料配布する
- ②五反田夏祭り (7月)  
来場者数：10,000人 ※1日間、H28年度実績  
ステージ上での音楽、ダンス披露や世界各国、商店街店舗の飲食販売を行うイベント
- ③大井どんたく夏祭り (8月)  
来場者数：30,000人 ※2日間  
恒例の盆踊りやダンスコンテスト、フードフェスなど様々な内容からなるイベント
- ④目黒のさんま祭り (9月)  
来場者数：30,000人 ※1日間  
宮古市から無償提供されたさんま7,000匹を炭焼きにして無料配付するイベント
- ⑤中延よさこい祭り (9月)  
来場者数：3,000人 ※1日間  
昼は飲食店フェア、地元児童生徒のステージ、夕方は各地チームの演舞を披露する  
中延ねぶた祭り (9月)  
来場者数：25,000人 ※約半月間 (ねぶた展示期間含む) 、H28年度実績  
地元製作のねぶたを含む複数のねぶたが商店街内を練り歩くイベント  
※よさこい祭り、ねぶた祭りは隔年で実施
- ⑥しながわ宿場まつり (9月)  
来場者数：100,000人 ※2日間  
江戸風俗行列等、地域の伝統と文化遺産を伝承していこうと行われるイベント
- ⑦しながわ夢さん橋 (10月)  
来場者数：100,000人 ※3日間  
青空バザールや「ノンストップ山手線夢さん橋号」の運行など大崎の人・まち・企業が連携して行われるイベント
- ⑧大商業まつり (11月) ※区商連実施  
来場者数：2,000人 ※1日間区商連実施  
しながわの商店街の「人・物・店」を1か所に集め、すばらしさを紹介するイベント  
さらに、商店街会場 (H29年度：4か所) を設置し、来客の回遊も図っている